



映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」製作発表

1月18日、全労連会館ホールで「撮影終了報告・上映予告 記者会見&エキストラ・支援者交流会」がおこなわれました。桂壮一郎・監督は、舞台に上がった出演者の役柄を説明しながら出演者一人ひとり紹介。主役の伊藤千代子を熱演した井上百百合子さんは「すばらしい経験になりました。映画はまだ観ていませんが、監督がすばらしい映画ができたといってくれたので、胸を撫で下ろしました」と、ほっとした様子でした。(写真掲載は、「全国の会」事務局の了解を頂きました。正面右4人目から井上百百合子さん、桂壮一郎・監督、竹下景子さん)(写真・文七里)

伊藤千代子を主人公にした映画「わが青春つきるとも」がもうすぐ完成します。この間、私は千葉県の女性部長に選ばれましたが、部長らしいことはほとんどできていません。高橋妙子事務局長を先頭に女性部のみなさんに盛り立てていただいています。

そんな中でも、伊藤千代子について、話す機会を何度かいただき、私なりに調べ印象に残ったことを紹介します。

1つは、『治安維持法と現代・2020年春季号』の長野晃さん(新日本歌人協会全国幹事)の文章です。

「伊藤千代子のように絶対主義的天皇制権力による非道な弾圧を受けながら、侵略戦争反対、自由と民主主義にたつ政府の樹立、人権をまもる国を目指し、行動した先人たちが日本の国のいしずえになって活動したことが、戦後、平和憲法の成立に直結しており、私たちはこのことに大いに誇りを持ち、そのことを広く伝えるなければならない。

戦後回帰へ向けウソや捏造でひた走る安倍政権の暴走への痛打になりうると考えます。

いわば、日本国民が侵略主義と民主主義否定に一边倒ではない誇るべき人々がいた歴史を持つていることを実例で示すことになるでしょう。」

2つは『治安維持法と現代・2021年秋季号』の石城謙吉(次ページにつづく)



治安維持法 国賠同盟
千葉県本部女性部長
斉藤和子

私は
より一層はやく
映画を観たい



千葉県版
NO.404

2022年2月15日

発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
千葉県本部

〒260-0854
千葉市中央区
長洲1-10-8
自治体福祉
センター1階

電話
090-7909-0849
(小松 敦)

FAX
043-441-5094
Eメール
a-komatu@jk9.
so-net.ne.jp

千葉県「版」編集部
連絡先 七里一司
電話・FAX
047-314-8714

事務局から

1月18日、第8回県本部理事会が開かれました。
理事会で審議された議題と報告の主なものは次の通りです。

1、会員拡大

▽6月の第40回同盟全国大会までに2万人の同盟建設をめざす中央本部の方針に呼応して、5月の県本部総会までに、前回総会で決めた自主目標500名達成をめざす。

▽会員拡大について各支部でよく議論し、2月の理事会で「会員拡大の特別期間(2月15日から6月11日)設定を議論する。

▽映画「伊藤千代子」の取り組みを生かし、新しい支部結成の取り組みで会員拡大をする。(支部結成を目指す地域は、香取、市原、君津四市、白井)

▽船橋支部の再建。3月に県本部女性部創設1周年記念

(前ページのつづき)
さん(北海道大学名誉教授)「浅野晃―その転向の軌道―」です。

―鶴見俊輔は、「転向は、つねに非転向との対比のもとに記される必要がある」と紹介したうえで、「私たちは、ささやかであれ何らかの想い、夢、あるいは主張をもってそれぞれ

の人生を生きている。しかし、それは時に社会的権力によって圧殺されることを歴史が示している。・・・治安維持法のもとで、自らの主義を貫いて死に至った伊藤千代子と、権力

事業が船橋で開催されるので、署名依頼を要請する。
船橋の同盟員と協力して会員を増やし、支部の再出発を図る。

2、国賠署名

▽各支部が地域の民主団体に

のもとでそれを変え「転向」し

その転向を逆手にとつて生きた浅野晃。二人の背後にあった社会環境は同じである。それにもかかわらず、二人を分けたものは何だったのか。社会が戦前と似た道を進み始めて

いる今、私たちはそのことを自分の身に置き換えて考える必要がある。―

このお二人が書かれた文章を読み、私はより一層はやく映画を観たい。そして、さまざまな方たちと感想交流、意見交換をしたいと思っています。

3、映画「伊藤千代子の生涯」の取り組み

▽上映債権(目標50口)は、日本国民救済会と市浦支部の各1口購入で27口となる。

(次ページにつづく)

房総

在日米軍基地で新型コロナウイルス感染爆発がおきた。そこでは、こんな異常なことが許されていた◆日本から米本土に戻る時や、韓国など外国に移動するときは、PCR検査を義務付けられているのに、米本土から日本に来るときだけはPCR検査が免除されていた◆米軍基地を抱える沖縄、山口両県と米軍岩国基地と隣接する広島県では新型コロナウイルス感染症が急拡大した。これは「米軍由来」だ◆ドイツでは米軍人・軍属に対する検疫権はドイツ自身にある。ところが日本では、日米地位協定のため検疫権がない◆日本政府は、感染収束までの軍人・軍属の米国等からの沖縄県への移動停止。軍人・軍属の基地外への外出禁止を米側に求めるべきだ。ところが日本政府は、外出制限の導入を求めただけだ◆重ねて日米地位協定の抜本改正を強く求めたい。(七)

同盟員拡大

会員到達は、

454名

1月は、千葉市支部と松戸鎌ヶ谷支部が4名拡大し、退会は1名です。3名増で会員到達は454名となりました。

高橋タツ子

33筆

1月12日、市川市

埴 治子

3筆

1月12日、市川市

伊藤政行

8筆

1月12日、浦安市

七里一司

10筆

1月14日、習志野市

三谷敏子

10筆

1月18日、我孫子市

田中なつみ

5筆

1月18日、銚子支部

三浦眞清

30筆

1月18日、白井市

植村恵美子

5筆

1月19日、

国民救済会千葉県本部

5筆

1月21日、

千葉市支部

147筆

国会請願署名

署名到達は、

1584筆

次に掲載させていただく方は、1月5日以降に返送してください。さつた方々です。

1月5日、白井市

上坂春江

20筆

1月5日、旭市

長平 弘

2筆

1月7日、習志野市

横島純子

10筆

1月12日、市川市

お詫びと訂正

1月号、我孫子市の「田中まつみ」は、「田中なつみ」の誤りでした。訂正しお詫び申し上げます。

年末募金

57人の方から

229,000円

年末募金は、累計で57人の方から229,000円いただきました。お礼申し上げます。ありがとうございます。



「わが青春つきるとも」
ブレ企画「新春学習のつどい」
「行動すること」

社会は変わる

千代子の生き方を
現代の問題に！

さいとう和子

同盟千葉県本部女性部長が

講演



治安維持法国賠同盟
松鎌支部事務局長
高橋妙子

凍てつく2022年1月8日、常盤市民センターに於いて、さいとう和子参議員候補・同盟千葉県本部女性部長を講師に迎え、参加者50人で学習会を開催しました。

はじめに、ミール計恵・同盟松戸鎌ヶ谷支部長があいさつし、学習会の趣旨と映画・伊藤千代子の生涯の上映運動の訴えをしました。その後、「わが青春つきるとも」学習・PR

版DVDを鑑賞し、さいとう女性部長の講演に入りました。さいとう部長はこう切り出しました。支配勢力による攻撃に絶えずさらされながら、その攻撃を打ち破り、前途をきりひらくという、奮闘と開拓の100年。戦前、天皇絶対の専制支配のもとで国民主権、反戦平和のたたかいに、残酷な弾圧を加え、多くの先輩たちが命を落としたこと。日本共産党が不屈に掲げた主張は、戦後、日本国憲法のなかに大きく実っています。

私たちは、何らかの想い、夢、あるいは主張をもつてそれぞれの人生を生きています。しかし、それはその時に社会的権力によつて圧殺されることを歴史が示しています。治安維持法のもとで自らの主義を貫いて死に至つた伊藤千代子と、権力のもとでそれを変え「転向」し、その転向を逆手にとつて生きた千代子の夫・浅野晃。二人の背後にあった社会環境は同じ、二人を分けたものは何

最後に、ミール支部長自ら参加した映画撮影のエキストラの経験を紹介し、ともに参加した小泉多恵さん、永田鐵雄さんからの報告で映画のイメージがグッとひろがり、上映会への弾みがつき、協力券がその場で50枚の現金化。漫画「伊藤千代子の青春」がアツという間に完売。資料が足りなくなるなど、上映運動の足がかりをつかめた「学習のつどい」でした。

参加者の感想

◆とても良かったです。活動を支える力、学習・仲間・実践、本当にそうだなあと実感。券を普及します。(男性)

◆鎌ヶ谷でも上映会できれば協力ができると思います。(男性)
◆さいとう和子さんのお話いつも感動しています。政治だけでなく多方面にわたって良く調べ学んでおられ素晴らしい。(女性)

◆子育て手伝い最中。できる範囲でお手伝いしたいと思います。(女性)

◆伊藤千代子さんについて、私自身深くは知らなかった。今日は良い勉強になりました。若い世代にもぜひ広げられたらと思います。(男性)

◆いま起きている共産党や野党共闘への攻撃を戦前からの長い歴史でとらえた・さいとうさんの話は、大局を知る意味でとても学習になりました。伊藤千代子、小林多喜二など・戦前から平和や民主主義の進歩のために運動してきたことを1ミリでも前に進めたいと思いました。(男性)

わりに広めてください。
よろしく願います。

塙さんの訴えを聞いた参加者のみなさんから、藤田廣登さんの「時代の証言者 伊藤千代子の生涯」とタナベ・コウさんの漫画「伊藤千代子の青春」など10冊、映画の「製作協力券」7枚をお買い上げいただきました。さらに、国会請願署名33筆のご協力がありました。

第61回

市川市母親大会での
塙 治子さんの

発言

皆さん、こんにちは！

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟市川浦安支部、略称「治安維持法国賠同盟」の塙といいます。

戦争絶対反対、憲法守れ、と歌い広めていたら、国賠同盟にたどりつきました。

私が生まれる20数年ほど前は、戦争に反対し、民主主義を求める闘いは犯罪とされ、



発言する塙治子さん(左)
右は、高橋タツ子さん

逮捕され、拷問にあい、虐殺された時代でした。治安維持法という法律があったからです。結果、日本は侵略戦争に突入していききました。今日集まっている皆さんは、100年前なら犯罪者ということになります。

貧困と社会の不平等をなくしたいと願い、闘って、24歳で夭折(ようせつ)した伊藤千代子の映画がもうすぐ完成します。この本を元に作られました。今日各5冊しかありません。

小林多喜二のことは知られていますが、同じ時代の女性・

伊藤千代子にスポットをあてた映画です。千葉出身の女性が伊藤千代子を演じています。今日の袋の中に、そのお知らせのチラシが入っています。今年5月、参議院選挙前に、市川浦安3ヶ所で上映します。行徳I&Iホール、浦安文化会館、全日警ホールです。上映前に伊藤千代子を調べて本にした藤田廣登さんの学習講演会を行います。袋の中に、署名用紙も入っています。治安維持法は悪法であったことを認め、治安維持法犠牲者に謝罪・賠償を行うこと、という署名です。毎年、衆参議長に提出する運動が続いています。

皆さん、この映画は、決して遠い過去の話ではありません。改憲発言が止まらない政府のもとに私たちは生きています。

日本全国各地での上映運動ですが、市川浦安3ヶ所での上映成功のために力を貸してください。学習講演会に参加してください。制作協力券をま

厳しい寒さに負けず咲いた
サクラを見つけました

(1月7日撮影・七里)



映画「わが青春つきるとも」

—伊藤千代子の生涯—

上映運動の

とりくみ

—白井市、上坂春江さん
からの報告—

現在白井では6月4日、5日13:30から白井市文化会館での上映会(試写会)目指して製作協力券の本格的な普及に入りました。

有志で立て替えて上映債権は確保しました。

各日90名計180名動員を目指しています。キヤパは感染予防で114名なので余裕はあります。

資金面では17〜8万円は必要です。現在85000円集まっていますのであと10万円、製作協力券を100枚普及したいと思います。

目標観客集を基準にすると現在は約40名なのであと140枚普及したいです。

隣接地区の協力も得られれば助かります。場合によっては15日午前に追加上映することとも視野に入れています。

今の課題は4日と5日の観客数の振り分けです。片寄ってキヤパオーバーにならないようにどうコントロールするか知恵を絞っているところです。

今までの普及分約10名は知り合いなので連絡可能ですがこれからどうするかですね。良いお知らせがありましたら教えてください。

よろしくお願いします。



「伊藤千代子」

学習講演会の

お知らせ

2月22日

主催：同盟市浦支部

場所：市川市八幡市民会館

第三会議室

(全日警ホール)

時間：15:00〜19:00

講師：藤田廣登

2月26日

場所：市原市 ウエルシア南国

分寺台二階ホール

時間：13:30〜

講師：小松 実

3月12日

主催：花見川区革新懇

場所：未定

時間：14:00〜

講師：小松 実

3月19日

主催：同盟県本部女性部

場所：きららホール

(船橋駅南口)

時間：9:00〜13:00

日本共産党参院候補

斉藤和子



スペシャル対談

伊藤千代子と

日本共産党を語る



漫画「伊藤千代子の青春」

著者：ワタナベ・コウ

千葉県選出の

憲法審査会委員へ

抗議と激励の

FAX要請

「抗議」と「激励」のFAX要請文は、次の通りです。

(文・小松 敦)

自民党衆院議員 森 英介様
憲法審査会の開催に

抗議します

同盟中央本部と全国の都道府県本部は、衆議院予算委員会と並行での憲法審査会の開催に反対するFAX要請に取り組んでいます。千葉県本部は、1月20日FAX要請を行いました。

「抗議」は、自民党・森英介(千葉11)。「激励」は、いずれも立憲民主党の野田佳彦(千葉4)、本庄知史(千葉8)、谷田川元(比)、奥野総一郎(比)の各議員の部屋です。

岸田政権は憲法9条の改悪に前のめりです。9条の歯止めを外したら、自衛隊が米軍とともに戦争に突入することになりかねません。

今月の「不屈」に「憲法改悪を許さない全国署名」を折り込んでいます。ご協力ください。

条項」創設は、日本を「戦争する国」に引き戻す危険な取り組みです。さらに「敵基地攻撃能力の保有」や大軍拡と一体となつて、東アジアの軍事的緊張を高め、戦争を招きかねない重大な動きです。

総選挙後のメディアの世論調査でも、岸田政権に改憲を求める声は少数です。

憲法審査会は憲法改正原案を作成することを任務とする、改憲に直結する機関であり、憲法審査会を動かすこと、とりわけ予算委員会を並行しての開催に強く反対します。

22年度の当初予算案に計上された軍事費は、10年連続増加となり、21年度補正予算と合すると6兆円を超え、GDP比1%を超え、1.09%です。このような予算案を認めることは出来ません。

2022年1月20日

治安維持法犠牲者国家賠償

要求同盟千葉県本部会長

小松 実

立憲民主党衆院議員

野田佳彦様

憲法審査会は開催せず、国民生活を守る

予算編成を

今年は日本国憲法が1947年5月3日に施行されて75年です。憲法は、アジア・太平洋戦争への痛苦な反省の上に立つて、「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起きることのないようにすること」を決意し(前文)、制定されました。岸田文雄政権は憲法に自衛隊を書き込む9条改憲の動きを強めています。これは憲法が掲げた原点に真つ向から反する逆流です。

首相が目指す、自衛隊明記や人権を制限する「緊急事態条項」創設は、日本を「戦争する国」に引き戻す危険な取り組みです。さらに「敵基地攻撃能力の保有」や大軍拡と一体となつて、東アジアの軍事的(次ページにつづく)

千葉市の日本共産党さつきが丘後援会の伊藤二悦さんから、「こんなものが見つかりました」と同後援会のニュース「あざれあ」2002年7月号が届きました。諏訪の伊藤千代子の顕彰碑を訪ねた記録です。おそらく県内で最も早い時期の訪問ではないでしょうか。

諏訪市の三沢市議の案内 伊藤千代子

顕彰の碑に感動
—好天、内容豊か、
ことしの蓼科一泊旅行—

2002年7月

伊藤二悦

7月29日(月)午前6時少し前、一行8名はワゴン車に乗って出発。東京をスーッと抜けて、10時過ぎ諏訪インターに到着しました。丁度7月23日と24日の「しんぶん赤旗」に『現代に生きる伊藤千代子』

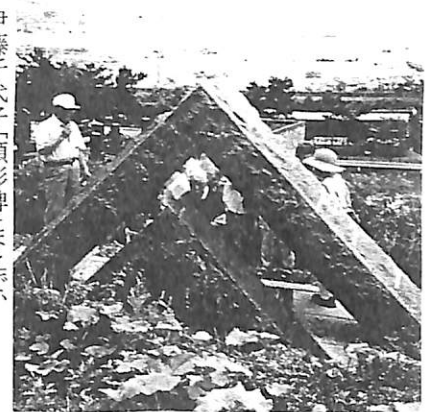
という文章が載りました。

創立間もない日本共産党の中央事務局に勤務し、活動中に逮捕され、24歳の若さで獄死に近い状態で犠牲となつた生涯と、故郷の諏訪市に建てられた、彼女の「顕彰の碑」のことが紹介されていました。

早速連絡を取って案内をお願いしたので、朝の駅頭宣伝から戻ったばかりの、諏訪市議の三沢実さんが出迎えてくれました。

暑い日射しの照りつける中、まず伊藤千代子が育つた家のあつた付近に、同じころざしを持つて活動したという、いとこの家が現存していて、そこを見せてもらいました。そこからかなりの急坂を上がると、伊藤家の墓地のすぐ脇に顕彰の碑が立っていました。

「ころざし天に至れと、三角にくまれた石柱のもとに、諏訪高女の恩師だつた土屋文明が千代子の死を悼んで詠んだ三首が刻み込まれています。諏訪の街と諏訪湖が一望で



伊藤千代子「顕彰碑」まで、
三沢実諏訪市議の説明を聞く

きる、いい眺めですが、すぐ下を高速道路が走るうるさい所なので、三沢市議はハンドマイクで熱心に解説。耳を傾けながら、みんな感動に浸りました。一行のなか、同姓同名の千代子さんが感慨ひとしおだったのは、云うまでもありません。

もうすぐ県知事選に突入の三沢市議にお礼と激励をのべて別れ、近くの諏訪大社を参拝、前回の御柱が立っているのを見て、蓼科に向かいました。高山植物園や湿地帯のある「御泉水自然公園」を歩き回り、みはらし荘に到着。

翌30日は、白樺湖見ながら

(前ページのつづき)

緊張を高め、戦争を招きかねない重大な動きです。

総選挙後のメディアの世論調査でも、岸田政権に改憲を求める声は少数です。岸田政権に大義はありません。

憲法審査会は憲法改正原案を作成することを任務とする改憲に直結する機関であり、憲法審査会を動かすこと、とりわけ予算委員会を並行しての開催に強く反対します。

予算委員会は予算審議に集中し、国民生活を守る予算を編成してください。

2022年1月20日

治安維持法犠牲者国家賠償要求
同盟千葉県分部長 小松実

車山へ。ロープウェイで頂上に乗ると、良く晴れた空に蓼科山が大きな姿を見せていました。やや時期が過ぎたがニッコウキスゲの群生に驚き、淡い紫のマツムシソウなどを楽しましました。

みんな大満足の今年の一泊旅行でした。

映画「わが青春つき るとも」—伊藤千代 子の生涯」製作発表

—撮影終了報告・上映
予告記者會見&エキス
トラ・支援者交流会—

1月18日、全労連会館で映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」製作発表がありました。

はじめに桂壮三郎・監督から「撮影は昨年12月に終了し、1月から音入れなどを行っていますが2時間10分の映画になります」との報告と、4月からの上映開始発表がされました。

記者會見前に舞台に参列した井上百合子(伊藤千代子役)、窪塚俊介(浅野晃役)、印南唯(西村櫻東洋役)、宜野座万鈴(原菊枝役)、塚瀬香名子(平川ふみ役)、竹下景子(安井てつ役)、監督・桂壮一郎



原作者・藤田廣登の各氏から映画作りの感想が述べられました。

伊藤千代子を演じた井上百合子さんは、「初めての大役、主演でしたが、皆さんに支えてもらいながら演じることができました。治安維持法の時代のことは私たちの世代には想像もできませんが、いろいろな資料を読み込みながらもそれにとらわれず、ひとりの女性として何を思い、感じていたのか想像しながら演じました」と述べました。

安井てつを演じた竹下景子

さんは「国の大きな力で自分の信念がままならなくなった千代子さんには、香港の活動家、周庭さんも重なります。自由にものが言える先に平和の大切さがあります」と述べ、自身の母校でもある東京女子大学の設立に参加し、2代目学長に就いた安井てつさんを演じ、「すばらしい方だったと思います。当時、人間教育、個人の尊重、社会主義の志を持つと、国の方針と違うからと逮捕される。しかし、安井てつさんは、こういう考えをもつのは、『個人の自由です』といつてはばからない人でした。いまでも自分の考えをいうと逮捕される国があります。自由に自分の意見を言える国は、そう多くはありません」と語りました。

原作者の藤田廣登さんは、「181名ものエキストラや多くの方々のご協力で、伊藤千代子という無名の女性を世にだしてもらいました。この間、私は39の都道府県を回り、千代子が社会に目を向け、

働きかけるようになった。映画を見た方が、自己責任、非正規など矛盾にみちた今の社会を変えていくことに繋がればうれしく思います」と述べました。

(文・七里一司)

1月18日行われた「撮影終了記者会見と全国交流集会」で、東京女子大の安井てつ学長を演じた竹下景子さんのあいさつを紹介いたします。

「撮影終了記者会見と

全国交流集会」での

竹下景子さんの

あいさつ



竹下景子です。今日はありがとうございました。娘や息子たちのような若い世代と一緒に過ごさせていただけることを嬉しく思っています。

ご紹介にもありましたように、伊藤千代子さん、私の大先輩になります。今回の話

を頂戴するまえに、そして「時代の証言者 伊藤千代子」、藤田さんのお書きになったこの本をお送りいただいて、はじめて伊藤千代子さんの生涯を知った訳です。そして私は今回、安井てつ学長の役を努めさせていただきました。

私たちが女子大の同窓のもの

にとっては、初代の学長先生は新渡戸稲造さんでいらつしやいます。それより安井てつ先生の方が身近でもあると同時にとても大きな存在で、というのは最初にこの東京女子大を立ち上げられた後に二代目の学長さんを努められるんですけど、てつ先生はずーと校内で自分の居も定められた、心身本当にすべてを東京女子大、もつと言えは女子教育に生涯を捧げた人でありました。てつ先生は、本当に今も東京女子大というトリベラルアーチというの、その大きな柱のひとつになつておりますけれども、学業・知識というよりむしろ人間教育ということに重きを

置かれて、ご自身も海外留学されていたので個人の尊厳ということも同時にとても尊重されていた方だったと私は思っています。ですから、伊藤千代子さんが社会主義、ご自身も学内で勉強して、とても志をもつて運動家として活躍をするわけですけど、その当時の国の方針と相反することになって逮捕される、国からみればよからぬ輩の一員になつてしまうというときでも、「思想は個人の自由です」ということをキチンと言つてはばからない人格者でした。それが建前ではなくて本当にてつ先生ご自身の生き方からでてくる言葉だったということも私も今回のこの映画で知りました。

本当に素晴らしい先生がいてこんなふうに一生懸命学んだ同窓の人たち、先輩達、今の後輩もそうだと思いますけど、自分がこの世の中で社会で何ができるのかということをして一人の個人の幸せを超えて学んで

いった。まして、百年前、長いようでありますけど、今、私たちの感覚でいうと人生百年時代ですから、そんなにも前ではないのです、そんなところ、今私たちが吸っている空気と全く違う空気が覆っていた、そのことに果敢に屈することなくご自分自身をぶつけていった千代子さんというのとはなかなか今の私たちの感覚では想像をしてもきれいな部分があると思うんですけど、でもこういった映画をみなさんがご覧いただくことで、今私たちが特にこういった若い方達が自由にモノを考えたり発言したり自分というものをどんどん前にすすめていくことができる、この自由というものがどんなに実は貴重で大切なものだったことを改めて知つていただく大変有意義な機会になるのではと思います。

(次ページに続く)

(前ページの続き)

日本共産党の五十年党員が綴る「日本共産党とともに私の五十年史」が、2000年11月日本共産党千葉県委員会(編集委員会代表 谷ヶ崎温)から刊行されました。

戦後民主化の高まりを反映し組合活動が展開され、活気に満ちていました。復員後、いろいろな情勢が判るに従つて戦前、戦後を通じての政治家、軍上層部の無責任と天皇の態度を知り、私の今までの信念は何であつたのかと疑問を持ち始めました。

度のマッカーサーと並んだ天皇の姿と、その後神格を否定、「人間宣言」をしたことは衝撃的でした。私が厳しい四年間の戦場生活を支えてきたのは、「天皇を中心とする神聖な日本、その闘いは聖戦であり、そのため命を捧げるのは光栄」という信条でした。

日本共産党とともに

私の五十年史

(1)

千葉市、一九四六年
十二月入党
林 長太郎
(2009年没)



1945年9月29日、日本の各新聞は、前日の天皇とマッカーサーが並ぶ写真を一面に掲載した。

(一)
一九四六年六月、復員すると旧職場であった国鉄千葉車掌区に復職しました。
四年ぶりに見た職場は、戦火の混乱がつづいているなかで、

とくに天皇が終戦の直后、(当時海外の軍隊は混乱状態にあつた)占領軍司令部を訪問しその時の写真、尊大な態

その後組合役員として、一ノスト、政令二〇一号反対闘争、その他国鉄の諸闘争や、県内国鉄職場での党建設に参加しているうち、一九四九年、アメリカ帝国主義の占領政策

大風呂敷を広げてしまいましたが、そんないろいろなことを考えさせられるとても意義のあるそして美しい映画です。よろしく願います。

の反動化と独占資本の反動攻勢が労働組合、とくに国鉄、全通にむけ大量解雇の攻勢をかける定員法が五月、国会で制定されました。

(次号につづく)

『山宣と』

治安維持法』

(7)

浜林正夫

1921〜22年は
社会運動が最も

高揚した時期

日本の社会運動は先程も言いましたように、日清戦争の後、かなり盛り上がるんですが、大逆事件の後、ずうっと抑えられて、いわゆる冬の時代という時代が続きますが、それが第一次大戦の頃からまた運動が盛り上がってきます。

第一次大戦が終わるのが1918年ですが、1920年代というのは戦前の社会運動のもっとも高揚した時期です。

出来るのが22年ですが、共産党だけではなく、例えば部落開放同盟では水平社ができるとか、農民組合ができるとか、学生の間では学連という組織ができるとか、弁護士の間では法曹団ができるとか、一斉にそれこそ変な例えですが、雨後(うご)の竹の子のごとく、というのがありますけれども、21年から22年にかけてウアーとさまざまな団体が、出来上がってくる、そういう時期であります。山宣はまだその時期にはそういう運動にはかかわっていませんが、1922年サンガー夫人というアメリカの産児制限運動をやつてい



マーガレット・サンガー

た女性が日本に参ります。この人もアメリカで確か二回ぐらい刑務所にぶち込まれている人ですが、日本では勿論産児制限ということを許可しませんので、彼女が持ってきたパンフレットは全部没収されて、各地で企画していた講演会も全部禁止された。ただ一つ許されたのが、京都のお医者さんの集まりでこれは学術的な講演会だからということで、許可がออกมาして山宣はカナダに4年もいたわけですから、英語が得意なので通訳を頼まれました。それで通訳をやっただけではなく、個人的にいろいろ議論をしたようです。

彼女が帰ってから『山峨(サンガー)女史家族制限法批判』という、これは実は翻訳なんです、そういう本を出します。

発売禁止が予想されますので、学術書のような形にします。短いものですが、それを日本労働総同盟の大阪にいた三田村四郎とかそういう連中が、普及版を作つて5万部売れた

というから、当時としては大変なベストセラーですね。

これも、どのぐらい本当なのかわかりませんが、西口さんの本を読むと、講演会があると先程、中西さんからお話がありましたように、警官がそばにいて弁士中止をやるんですが、弁士中止が終わった後でこつそり、あのパンフを分けてもらえませんか、と言つて「うちも子沢山で困っているんです」と言つて来たとか、没収をした。パンフがお役所の中ではみんな奪い合ったようにして持つて行つたとか、そういうような話が幾つかあるようです。全部が本当ではないかもしれませんが、民衆には禁止しておいて自分達は利用していたという事ではないかと思ひます。

(次号につづく)